

21日機輸環安第139号
平成21年8月18日

各位

日本機械輸出組合
専務理事 倉持 治彦

「ベトナム・タイ・韓国の製品安全セミナー」開催のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のことと慶賀に存じます。

さて、ベトナムでは、近年高い経済成長を遂げている中で、日本とのEPA(経済連携協定)が2008年12月に調印され、製品の円滑な市場アクセスの鍵となる製品安全基準認証制度の整備が進められております。また、タイについては、2008年秋より、工業省工業標準院(TISI)の規格への適合審査が厳しくなり、薄型テレビ等のAV機器の認可期間が長期化し、さらに、2009年1月には新規則が公表され、一層の審査の厳格化が図られています。一方、韓国では、2009年1月より電気用品安全管理法が改正され、EK(Korean Electric Safety System)マークの対象であった一部の製品に、自主安全確認制度が適用され、また、新たにKC(Korea Certification)マークが2011年7月より強制化されることから、詳細内容の調査が求められておりました。

そこで、当組合基準認証委員会では、これらの国々の現地調査を本年7月1日～12日に実施しましたので、この機会を捉え、内容を広く関係各位にご理解戴くために、本調査団メンバーによる標記セミナーを開催することと致しました。

つきましては、標記セミナーのご参加の向きは、当組合HP (<http://www.jmcti.org>) より 9月10日(木)迄に(厳守) お申込み戴きたくお願い申し上げます(環境・安全グループ：島崎、尾花、斉藤 Tel:03-3431-9230)。

敬具

記

1. 日時・場所：〔東京〕9月15日(火)13:30～16:30「虎ノ門パストラル 新館 6階
『ロゼ』」 港区虎ノ門 4-1-1 TEL:03-3432-7261
<http://www.pastoral.or.jp/access>
〔大阪〕9月18日(金)13:30～16:30「輸出繊維会館 第5会議室」
大阪市中央区備後町 3-4-9 TEL:06-6201-1671
<http://www.jmcti.org/jmchomepage/semminar/osaka/yushutu-seni-kaikan.pdf>

2. 講師：講演Ⅰ.「ベトナムの製品安全の現状と動向」
(財)日本品質保証機構 総合製品安全部門品質・技術推進室主幹 羽田隆晴氏
講演Ⅱ.「韓国の製品安全の現状と動向」
(株)UL Japan 製品認証部認証管理グループリーダー 岡崎憲二氏
講演Ⅲ.「タイの製品安全の現状と動向」
パナソニック(株) 技術品質本部 製品安全統括センター安全・技術法規グループ国際標準化担当参事 梶屋俊幸氏

3. スケジュール：

東京(9月15日)	大阪(9月18日)
13:30 開会	13:30 開会
13:35 講演Ⅰ. 羽田 隆晴氏	13:35 講演Ⅰ. 羽田 隆晴氏
14:15 講演Ⅱ. 岡崎 憲二氏	14:15 講演Ⅱ. 岡崎 憲二氏
15:05 コーヒーブレイク	15:05 コーヒーブレイク
15:15 講演Ⅲ. 梶屋 俊幸氏	15:15 講演Ⅲ. 梶屋 俊幸氏
16:10 質疑応答	16:10 質疑応答
16:30 閉会	16:30 閉会

4. 受講料：組合員価格 2,000 円、一般価格 5,000 円（消費税込み）

【注意事項】

- ☆ 満席となった場合はその時点で締め切らせて戴くことがありますので、早目にお申込みください。尚、キャンセルについては、必ず9月10日(木)迄にご連絡ください。それ以降のキャンセルについては受講料は返金しかねますので、予めご了承ください。

以上